

図書室だより 6月号



平成 29 年 6 月 1 日
春日部市立東中学校

校庭の木々も一段と緑の濃さを増し、夏が近づいているのを感じる季節となりました。これから梅雨の時期に入ります。雨模様が続く日は、「毎日雨が降っていやだなあ」とか「憂鬱（ゆううつ）だなあ」と思わずに、雨が降っているから外に出られない、「ならば、読みかけの本を読もう」と雨の日を楽しみましょう。ほっと一息をつきに、図書室に来てみませんか？そして、図書室でじっくり読書はいかがでしょうか？きっと大切な一冊に出会えると思います。

「時間の不思議 6月10日は何の日」

あなたにとって、1分間は長い？短い？同じ時間なのに、長く感じたり短く感じたり不思議ですね・・・今、この瞬間の時間は、通り過ぎて二度と戻ってきません。6月10日は、時の記念日です。今月は「時」の本をいくつか紹介したいと思います。あなたも時間の不思議を感じてみませんか？

本の紹介

13 か月と 13 週と 13 日と満月の夜

イギリスの「アレックス・シアラー」の書いたお話で、転入生「メレディス」の正体が、年老いた魔女だと知った少女「カーリー」は、魔女の力で身体をすり替えられてしまった「メレディス」を助けようとしします。子どもなりにさまざまな計画を立てるが・・・ちょっと怖くて、ハラハラ・ドキドキ・ワクワクの冒険物語です。親の愛情を受けられることのありがたさや、信じてもらえることの嬉しさ、子どもであることの幸せ・・・深く考えさせられるお話です。読んだ後、今ある自分に与えられた時間（今を確実に生きる）というものを大切にしたいと思います。

モモ

ドイツの「ミヒャエル・エンデ」の書いたお話で、街に「時間貯蓄銀行」と名乗る灰色の男たちによって、人々から時間が盗まれてしまい、人々の心から余裕が消えてしまう。しかし、不思議な力を持つ少女「モモ」が、冒険のなかで人々の時間を取り戻していくというストーリー。「モモと友だちの平穏な生活」「時間泥棒の出現」そして「マイスター・ホラとの出会い」とすすんでいく。灰色の男は「モモ」に時間泥棒の秘密を話してしまう。裏切り者は死刑になる。男は、煙のように消される。最後に「モモ」は、盗まれた時間を人々に解放するというお話です。



雨の日を楽しもう！



紫陽花（あじさい）がとても美しく咲いている季節になりました。雨の日にぴったりの本を図書室に展示しました。ぜひ、手にとってみてください。

本の紹介

晴れた朝それとも雨の夜

泉 啓子 著

家庭環境も性格もそれぞれ異なる3人の中学生（女の子）を主人公に、淡い恋のこと、家族（喧嘩）のこと、学校（友情）のこと……。 「今ここにある日常」をみずみずしく生きる等身大の女の子像を描いた、読んだ後さわやかな風が吹いたような気持ちになれる3つの短編小説です。きっと共感してしまうはず。

死神の精度

伊坂幸太郎 著



「俺が仕事をする、いつも雨が降るんだ。」と死神とともに現れる・・・彼の7日間の仕事（調査）で対象者の生死が決まります。クールでどこか奇妙な死神・千葉が会う6つの人生物語。テンポよく書いてあるので、とても読みやすいお話です。あなたのお気に入り、どのお話ですか？

でんでんむしのかなしみ

新美 南吉 著



皇室でも読まれているとても深い本です。皇后美智子さまが、幼少の頃によく読んでいた童話で、「苦しいときに読むと、心が救われたような気がする」「辛いとき、悲しいときに自分が元気になれる気がする」と国際児童図書の講演でこのお話を取り上げた、素晴らしい本です。簡単に内容を紹介します。

- ① ある日、でんでんむしは、「自分の殻の中には『悲しみ』しか詰まっていない」ことにうっかり気づき、「大変だ！もう生きていけない」と嘆く。
- ② そこで、お友達のでんでんむしにその話をするが、「私の殻も悲しみしか詰まっていない」と言い、また別のでんでんむしも同じ事を言った。
- ③ そして、最初のでんでんむしは考えた。続きは、ぜひ読んでみましょう。

月に吠える 萩原朔太郎

「月に吠える」の作者を一気に有名にした、詩集です。また、「宮澤賢治」が大きな影響をうけた詩集です。哀しみ・絶望のイメージが詰まっている詩集です。愛する人にたどり着けないような、かけがいのないものを失ったような、ただただ漠然とした、哀しみがいっぱい詰まった詩集です。また、「内田康夫」の推理小説「萩原朔太郎の亡霊」では、「月に吠える」の中の詩のイメージそのままの3つの殺人事件がおきます。「月に吠える」を知っている人はもちろん知らない人も楽しめる作品です。朔太郎の詩のとおり死体が捨てられた殺人事件の捜査に乗り出します。30年前の中学校殺人事件を知り、今回の事件と関係づけ、群馬県まで訪問します。どちらの作品も読みごたえのある作品です。ぜひとも最後まで読んでみてください。



